第22回 日本スポーツマスターズ2022 岩手大会 バレーボール競技

岩手県予選会開催要項

主 催 岩 手 県 バレーボール協 会

主 管 岩手県クラブバレーボール連盟 紫 波 町 バレーボール協 会

後援紫波町教員委員会 (一財)紫波町体育協会

協賛㈱オガール

- 1 開催期日 令和4年6月26日(日)
- 2 会 場 オガールアリーナ 紫波町紫波中央駅前 2-3-12 ℡ 019-681-1256
- 3 参加資格
 - (1) 2022 年度公益財団法人日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規程」により有効に登録されたチームであり、2022 年(令和4年)4月1日をもって、男子は満40歳以上、女子は満35歳以上の選手で構成されたチームであること。
 - (2) 第77回国民体育大会バレーボール競技(都道府県予選会及びブロック大会を除く) に選手として参加するものは、本大会に選手として参加することはできない。
- 4 競技規則 2022 年度公益財団法人日本バレーボール協会 9 人制競技規則による。 ただし、一部マスターズ特別ルールを実施する。(1 試合のベンチ入り選手 18 名以内、 試合への出場は 15 名以内)
- 5 競技方法 トーナメント戦とし、全ての試合は3セットマッチとする。男子のみ第3位決定戦を行う。
- 6 大会使用球 本大会の使用球は (株) ミカサ 製 カラーボール「V300W」を使用する。
- 7 チーム構成 試合時のチーム構成は、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手 18 名の計 21 名以内とする。そして、試合毎に 15 名までコンポジションシートに記入することができる。 なお、選手の変更は番号を含め一切認めないので記入時には十分注意すること。 但し、ベンチスタッフ及び随行審判員についてはこの限りにあらず、変更がある場合は、 所定の用紙により届出ること。 監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ 1~4 のいずれかの資格を有する者であること。
- 8 申 込 方 法 JVAMRS「チーム責任者ページ」の【大会申込管理】 【大会申込⇒未申込⇒検索⇒ 大会一覧】から大会参加申込を行い、参加料振込領収書(写し)をアップロード若しく は下記問合せ先へ郵送もしくは電子メールで送付すること。

【振込先】

東北銀行 高松出張所 普通預金 36896 岩手県バレーボール協会 ※通信欄には必ず『マスターズ』と記入し、チーム名で振込むこと。

- 9 参 加 料 10,000円(1チーム)
- 10 締 切 期 日 <u>令和4年5月29日(日曜日)必着。</u> (期日に遅れた場合は、いかなる理由でも受け付けない)
- 11 組合せ抽選 2021年度予選会の1位・2位をシードとして、それ以外はフリー抽選とする。 参加申込み受付後、主催者において抽選し、組合せを決定した後その結果を岩手県

バレーボール協会公式ホームページに掲載し、参加チームに通知する。

12 そ の 他

- (1) 試合毎エントリーした残りの構成メンバー(1名~3名)はベンチ入りできるが、試合への参加はできない。また、服装はチーム役員と同じが望ましいが、トレーニングウエアでも良い。特に規定しないが、ユニホームは不可とする。
- (2) 参加するチームは、随行審判員として岩手県公認審判員以上の有資格者を大会申込時にJVAMRSへ入力し、大会当日に帯同すること。帯同できない場合あるいは審判割当時に不在の場合には大会参加を認めない。 但し、特例として 2022 年度新規登録チームについてはこの限りにあらず。 随行審判員は、審判着を着用し、審判委員長の指示に従いその任に当る事。 なお、補助役員(点示・線審)についても協力願います。
- (3) ベンチスタッフは、規定のマークを明確に判別できる位置(左胸部が望ましい)に付けること。
- (4) ベンチスタッフの服装は、選手と異なるトレーニングウエアを着用する場合、統一されたものを着用すること(ランニングシャツ・ハーフパンツ等不可)
- (5) ユニホームには必ず都道府県名を明示すること。ただし、チーム名より小さくすること。
- (6) 選手のユニホーム・シューズ・サポーターは JVA の公認するメーカー製であること。 公認メーカー以外を着用する場合にはそのロゴを露出しないようにすること。 ユニホームのチーム名は登録したチーム名又はそれを表す略称であること。
- (7) 大会参加者は事前に健康診断を受けること。選手の健康管理については、チーム及び個人の責任としてこれを受け止め、充分留意すること。なお、競技中の負傷については応急処置は行うが以後の責任は負わない。救急の場合に備え、健康保険証は各自携帯しておくこと。
- (8) 本大会は全国大会岩手県予選会であるので、男女それぞれの優勝・準優勝チームは 必ず全国大会へ出場すること。なお、全国大会出場の補填が生じた場合には、第3位 以下のチームへ出場権を付与する場合がある。

また、男子の第3位のチームは、今年度開催する第19回東北クラブバレーボール選手権大会(みちのくカップ)男子マスターズ部門へ出場すること。

第22回 日本スポーツマスターズ 2020 岩手大会 バレーボール競技

9月23日(金)~26日(月) 花巻市·紫波町·矢巾町

第19回 東北クラブバレーボール選手権大会『みちのくカップ』 男子マスターズ

10月15日(土)~16日(日) 大崎市

13 大会に関す 大会担当者 加藤 治 (岩手県クラブバレーボール連盟)

る問合せ先 〒028-3303 紫波郡紫波町高水寺字土手 76-10

TEL 090-4884-5782(携帯)

E-mailosamu.k@h7.dion.ne.jp